

連結貸借対照表

2016年（平成28年）3月31日現在

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	46,341	流 動 負 債	26,901
現金及び預金	2,799	支払手形及び買掛金	13,121
受取手形及び売掛金	11,672	一年内返済長期借入金	492
未 収 金	3,896	リ ー ス 債 務	1,113
リ ー ス 投 資 資 産	9,937	未 払 金	6,543
商 品	8,583	連 結 納 税 未 払 金	1,159
短 期 貸 付 金	4,975	未 払 法 人 税 等	761
前 払 金	1,010	前 受 金	1,150
未 収 消 費 税 等	1,130	賞 与 引 当 金	1,168
繰 延 税 金 資 産	863	そ の 他 流 動 負 債	1,389
その他の流動資産	1,495		
貸 倒 引 当 金	△ 24	固 定 負 債	13,120
固 定 資 産	16,423	長 期 借 入 金	2,059
有 形 固 定 資 産	7,663	リ ー ス 債 務	7,889
建 物 及 び 構 築 物	3,295	退 職 給 付 に 係 る 負 債	2,177
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	788	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	141
工 具 器 具 及 び 備 品	783	そ の 他 固 定 負 債	851
土 地	2,519		
リ ー ス 資 産	150	負 債 合 計	40,021
建 設 仮 勘 定	126	純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産	2,530	株 主 資 本	22,159
ソ フ ト ウ ェ ア	765	資 本 金	1,000
の れ ん	913	利 益 剰 余 金	21,159
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	811		
そ の 他 無 形 固 定 資 産	40	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	524
投 資 そ の 他 の 資 産	6,229	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,354
投 資 有 価 証 券	3,683	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△ 251
敷 金 及 び 保 証 金	1,488	為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 68
長 期 貸 付 金	513	退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	△ 510
繰 延 税 金 資 産	338		
退 職 給 付 に 係 る 資 産	69	非 支 配 株 主 持 分	59
そ の 他	552		
貸 倒 引 当 金	△ 415	純 資 産 合 計	22,743
資 産 合 計	62,765	負 債 ・ 純 資 産 合 計	62,765

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

自 2015年（平成27年）4月 1日
至 2016年（平成28年）3月31日

（単位：百万円）

科 目	金 額	
売上高		140,606
売上原価		108,888
売上総利益		31,717
販売費及び一般管理費		26,427
営業利益		5,290
営業外収益		
受取利息及び配当金	90	
持分法による投資利益	59	
その他の	249	399
営業外費用		
支払利息	40	
その他の	46	86
経常利益		5,603
特別利益		
厚生年金基金代行返上益	131	131
特別損失		
固定資産処分損	24	
その他の	13	38
税金等調整前当期純利益		5,696
法人税、住民税及び事業税	2,093	
法人税等調整額	137	2,231
当期純利益		3,465
非支配株主に帰属する当期純利益		4
親会社株主に帰属する当期純利益		3,460

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

各セグメント及びグループ会社の概況

各セグメント及びグループ会社の概況は以下のとおりです。

① リテールセグメント

機内販売関連では、海外新規ブランドの開拓や基礎化粧品など顧客ニーズの高い商品を拡充し、増加した国際線旅客の需要を取り込んでまいりました。EC 関連では、ANA ショッピング『A-style』においてオリジナル商品の取扱量を拡大させるとともに、積極的なプロモーション活動や ANA マイルとの交換比率変更などの販売施策を展開してまいりました。観光土産関連では、北海道地区限定及び九州地区限定の新規商品を開発し、その取扱いを開始しました。また、免税事業の拡大に向けて、空港型市中免税店運営への参画を決定しました。

その結果、リテールセグメントでは、売上高 24,240 百万円、前年同期比 110.3%となりました。

リテールセグメントと当社グループ会社の ANA FESTA(株)、全日空商事デューティーフリー(株)、(株)藤二誠で構成されるリテールカンパニーにおきましては、空港店舗『ANA FESTA』、『ANA DUTY FREE SHOP』において運営力強化及び営業利益率の改善を実践するとともに、店舗改装や各種販売施策により昨年度に引き続き増加する訪日外国人の需要を確実に取り込み、好調に推移しました。

リテールカンパニー全体では、売上高・営業利益ともに前年を上回る結果となりました。

② 航空・電子セグメント

航空機部品調達において世界レベル QCD (Quality・Cost・Delivery の略称) の達成に努めた結果、大幅なコストマネジメントを実現し、徹底した納期管理により、ANA グループ全体の競争力強化に繋げるとともに、ANA グループ以外の顧客開拓を国内外で進めてまいりました。航空機関連では、グループ内及び外航退役航空機の買取りによる、日本・北米・欧州の各拠点を通じた退役航空機の部品販売事業を拡大させ、収益獲得に努めてまいりました。また、日本のモノ作り産業の海外進出支援など、新規事業の開拓にも努めてまいりました。電子関連では、国内既存取引先の事業縮小が懸念される等、外部環境が変化する中で、既存取引先との更なる関係強化・戦略的な提携や新規取引先の開拓を図り、利益確保に努めてまいりました。

その結果、航空・電子セグメントでは、売上高 19,492 百万円、前年同期比 112.7%となりました。

航空・電子セグメントと当社グループ会社の ANA TRADING CORP.,U.S.A. (機械・部品事業)、インターナショナル・カーゴ・サービス(株) (部品事業部) で構成される航空・電子カンパニーにおきましては、米国での退役航空機の部品販売事業 (PINCS 商材) が好調に推移しました。また、L C C などの新興航空会社や防衛省からの訓練受託が増加したことから、大幅に計画を上回りました。

航空・電子カンパニー全体では、売上高・営業利益ともに前年を上回る結果となりました。

③ 生活産業・メディアセグメント

客室用品関連では、航空事業領域の拡大とともに旅客数が増加し、機内用消耗品、ドリンク類及びスナック類を中心に売上が伸びました。広告メディア関連では、ANA 機内誌を中心とする各種媒体販売が好調に推移し、また WEB 広告の取扱いも順調に推移しており、新たにデジタル広告を専門的に取り扱う会社（ANA-Kuroko Strategic Solutions 株式会社）を合併で設立いたしました。生活製品資材関連では、原紙原料販売需要が減退する中で、需要の増加が期待できる紙製品販売事業や安定商材であるパルプ販売事業に経営資源を傾注し、収益の確保に努めてまいりました。ロイヤリティ・イノベーション関連では、新規提携パートナーや商品マイルの取扱い拡大とともに、訪日外国人向け WEB メディア「ANA EXPERIENCE JAPAN」を立ち上げました。また、ウェルネス事業拡大に向けた新たな投資を行いました。

その結果、生活産業・メディアセグメントでは、売上高 35,305 百万円、前年同期比 114.4%となりました。

生活産業・メディアセグメントと当社グループ会社の(株)武蔵の杜カントリークラブで構成される生活産業・メディアカンパニーにおきましては、武蔵の杜カントリークラブで新規会員の獲得や予約枠数の拡大、各種施策を積極的にを行い、集客数を伸ばすとともに、サービス品質の向上に努めてまいりました。

生活産業・メディアカンパニー全体としては、売上高・営業利益ともに前年を上回る結果となりました。

④ 食品セグメント

当社グループ会社の ANA フーズ(株)、(株)イー・スイーツ・ハウス及び ANA TRADING CORP., U.S.A.（食品事業）で構成される食品カンパニーにおきましては、生鮮食品関連では、主力商品である生鮮バナナの販路拡大や値上げ交渉により収益性を確保しました。また、更なるバナナ事業のシェア拡大に向けて新たな追熟加工センターの設立を行いました。加工食品関連では、市場が拡大しているドライフルーツやナッツ商材の需要を確実に取り込んだことから売上が好調に推移しました。ギフト関連では、既存取引先の業務の包括受注により営業利益率の改善に努めてまいりました。また、昨年度本格的に開始した東南アジア向け日本食材について輸出事業の利益確保を達成しました。

食品カンパニー全体としては、売上高・営業利益ともに前年を上回る結果となりました。

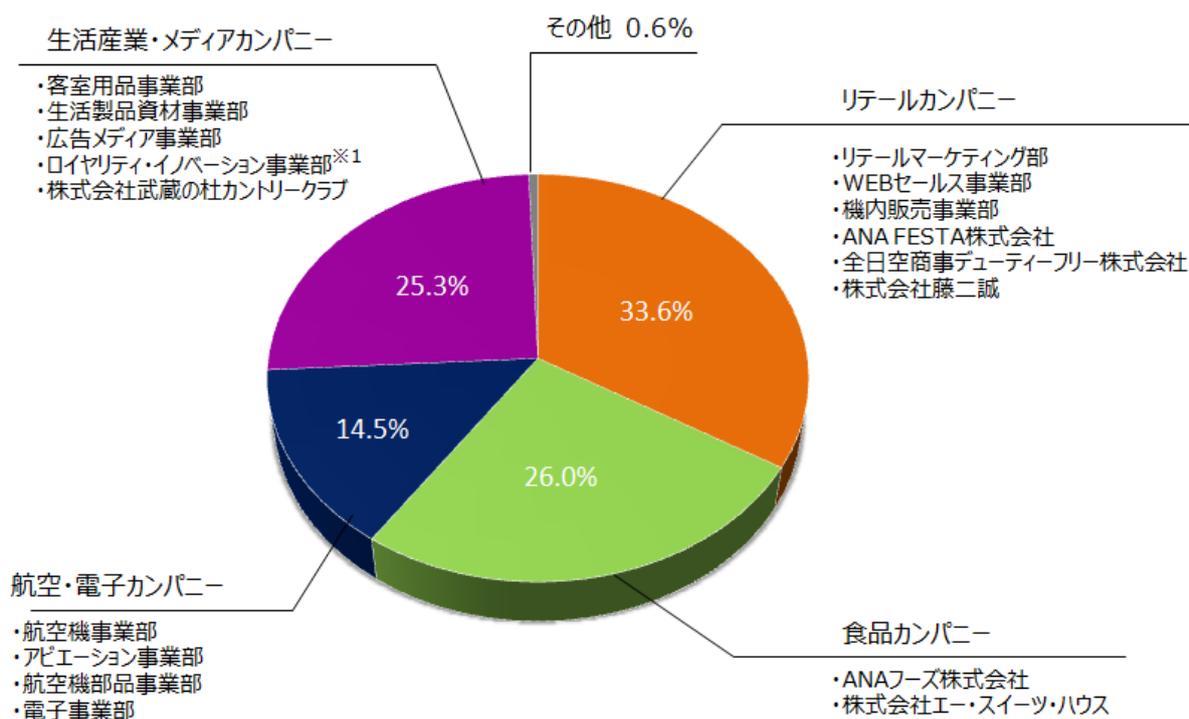
⑤ 財務ハイライト

■主要財務数値（連結）

（単位：百万円）

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
売上高	94,494	101,254	110,675	126,767	140,606
経常利益	2,392	3,150	3,475	4,161	5,603
当期純利益	831	1,589	2,019	2,989	3,460
総資産	48,888	52,538	54,898	63,288	62,765
純資産	14,523	16,584	18,309	23,222	22,743

■全日空商事グループ° 売上構成比 2015年度（カンパニー別） ※グラフにはカンパニー間取引消去は含まれておりません。



※1 ロイヤリティ・イノベーション事業部は2016年4月よりリテールカンパニーに移設